

## イベント実施結果報告

### ■ 九州バイオリサーチネット

■ アグリフードプロダクツ展2017in九州（日本能率協会主催）に出展（7/5・6開催、福岡県福岡市）

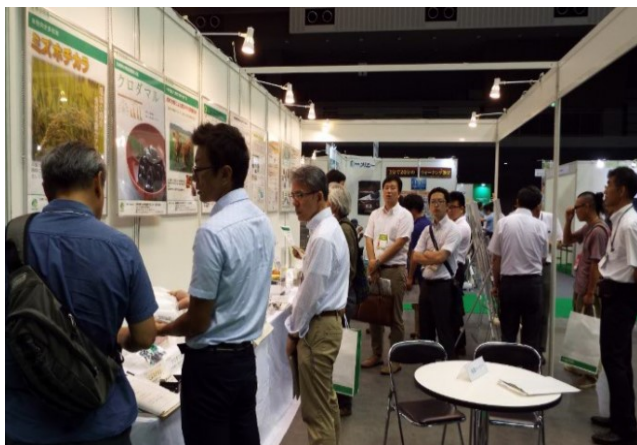
(<http://www.jma.or.jp/ai/kyushu/>)

### 実施結果

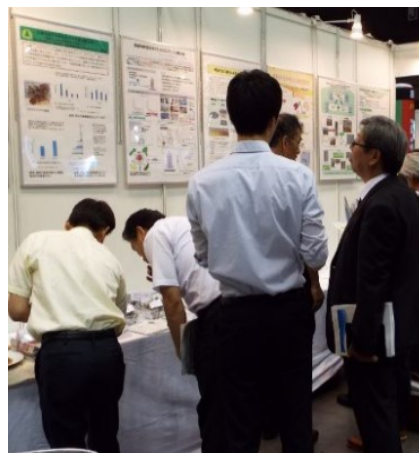
マリンメッセ福岡（福岡市）において開催された（一社）日本能率協会主催のアグリフードプロダクツ展2017in九州（旧：九州アグロイノベーション）に出展し、九州地域の研究機関等の研究成果（大学・研究機関等で開発された生産技術、加工食品等）に係るパネルとその資料・サンプルの展示（一部試供品の配布）や九州バイオリサーチネットの取組等についてPRするとともに、中核型コーディネーター2名を配置し、個別相談に応じた（展示物の概要は別添参照）。

会場全体で2,805名の参加があり、当ブースにも公設試、民間企業及び生産者等約400名の参加者があった。当日は田谷CD（5・6日）、本田CD（6日）、内野CD（5日）、事務局長（5日）、事務局員（6日）が公設試、民間企業及び生産者等への説明や来客案内等を行った。

また、共同出展機関の各担当者（九州大学、九州沖縄農業研究センター、森林総合研究所九州支所、長崎県農林技術開発センター、（株）産学連携機構九州、（株）サナス）は個別展示品の製造、利用、価格等についての説明を行った（約80件）。



九州バイオリサーチネット展示ブースの様子



個別相談の様子

## 展示物の概要

- ・九州バイオリサーチネットの活動紹介（知的財産の技術移転、コーディネーター活動及び産学連携による研究促進・情報提供）  
情報誌「B I O九州」216～218号、知的財産の技術移転加速化のための知的財産セミナー冊子(H28)、スマート農業&知的財産セミナーチラシ等の展示、アグリビジネス創出フェア2017の紹介
- ・農産物鮮度保持のためのエチレン分解技術のパネル、資料、実演（九州大学大学院農学研究院提供）
- ・ミズホチカラ(米粉パンのふくらみが抜群新規需要向き超多収米)のパネル、資料、サンプル  
（農研機構九州沖縄農業研究センター提供）
- ・クロダマル(九州向け新品種黒大豆)のパネル、資料、サンプル、及び試供品の配布  
（農研機構九州沖縄農業研究センター提供）
- ・周年放牧による肥育牛の飼養技術(一年を通じて放牧で肉牛を育てる)のパネル、資料、サンプル  
（農研機構九州沖縄農業研究センター提供）
- ・九州でのアラゲキクラゲ生産は魅力的！のパネル、資料、サンプル及び試供品の配布  
（森林機構森林総合研究所九州支所提供）
- ・熊本県が育成した品種や試験研究の紹介のパネル、資料（熊本県農業研究センター提供）
- ・ツバキ油 深煎りのパネル、資料、サンプル及び試供品の配布（長崎県農林技術開発センター提供）
- ・いぐさペイントの製品化・販売開始のパネル、資料、サンプル（健康機能性いぐさ利用拡大コンソーシアムの提供）
- ・でん粉から生産できる機能性糖アンヒドロフルクトースについてのパネル、資料、サンプル（（株）サナス提供）
- ・農林水産物の輸出促進に関する課題解決と実用化に向けたオープンイノベーションの取組みのパネル、資料  
（農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄）